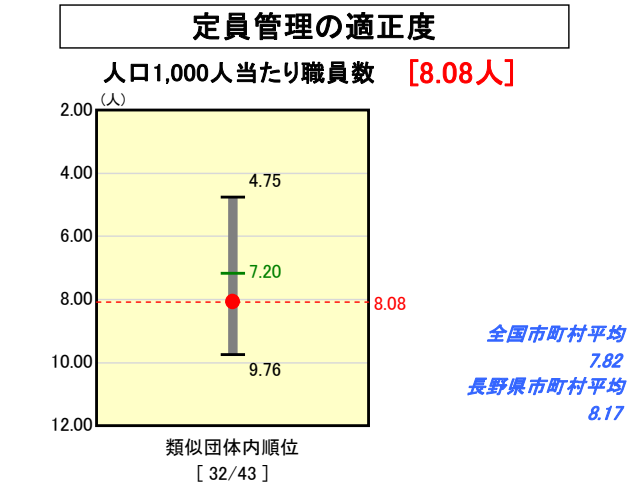
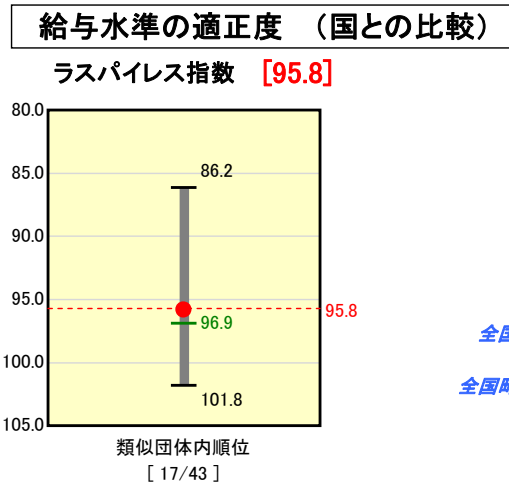
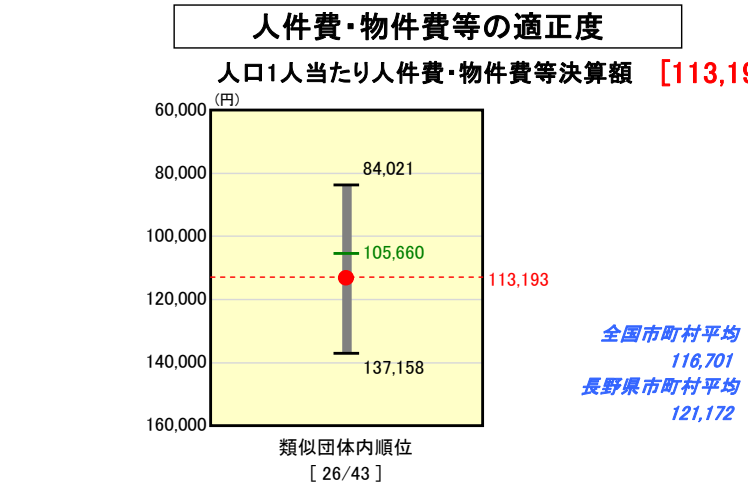
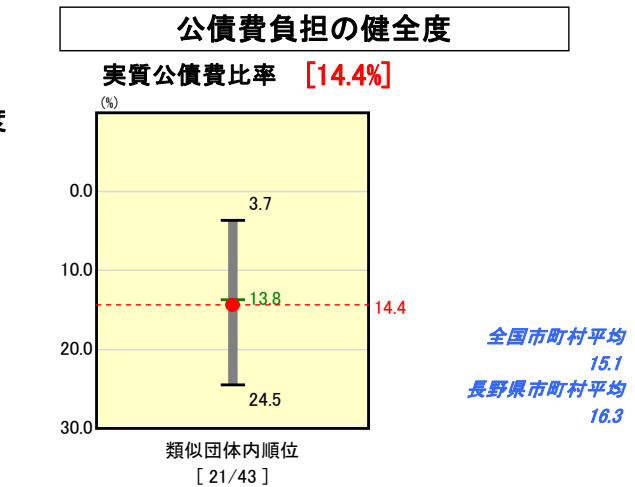
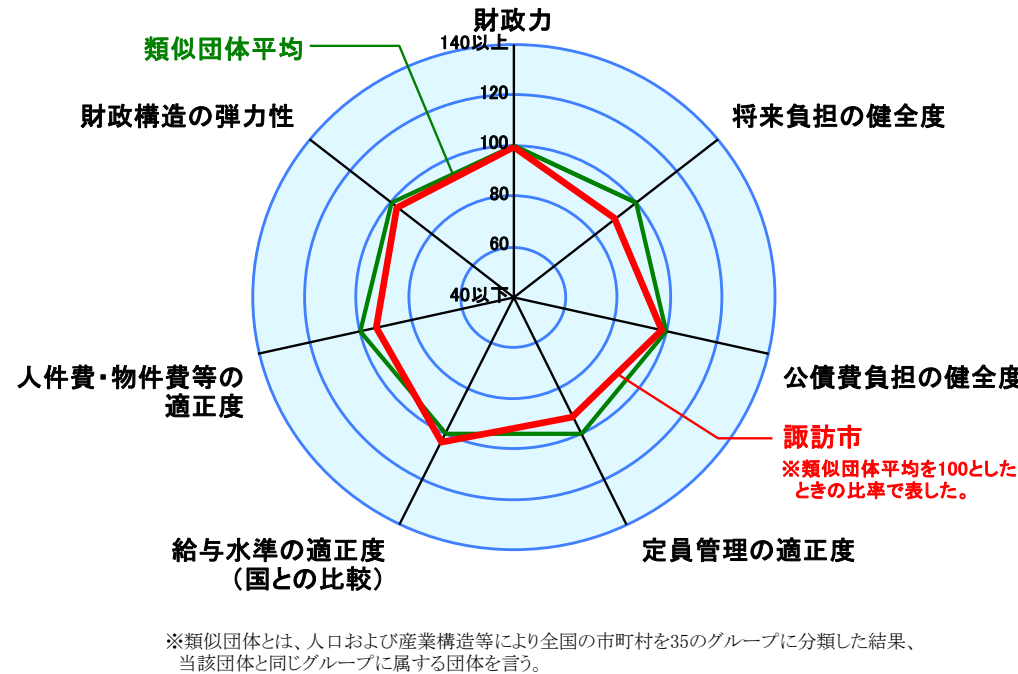
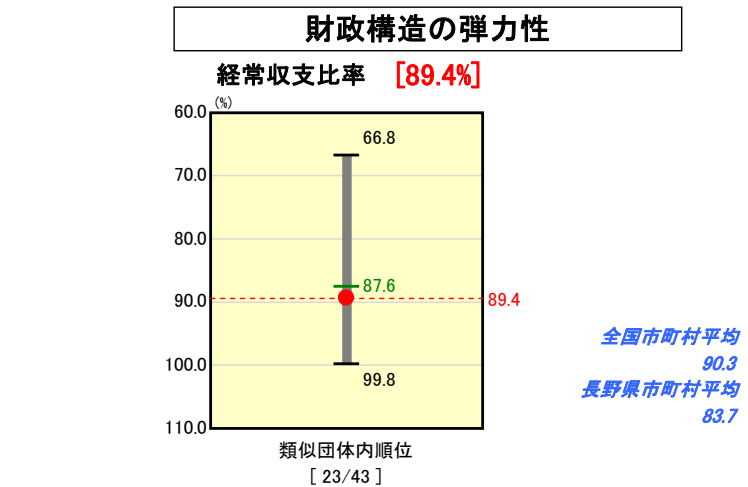
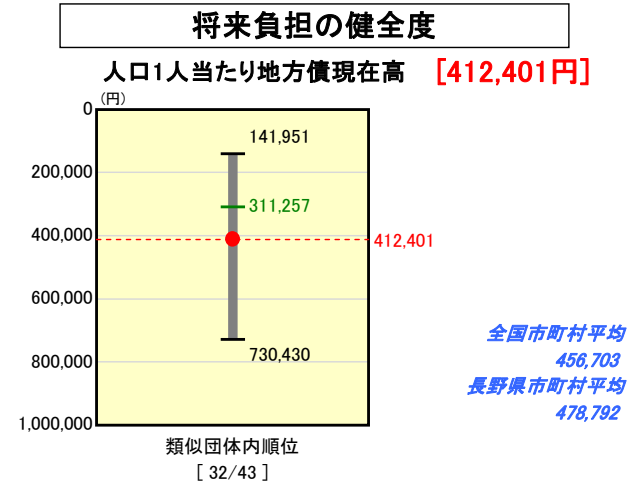
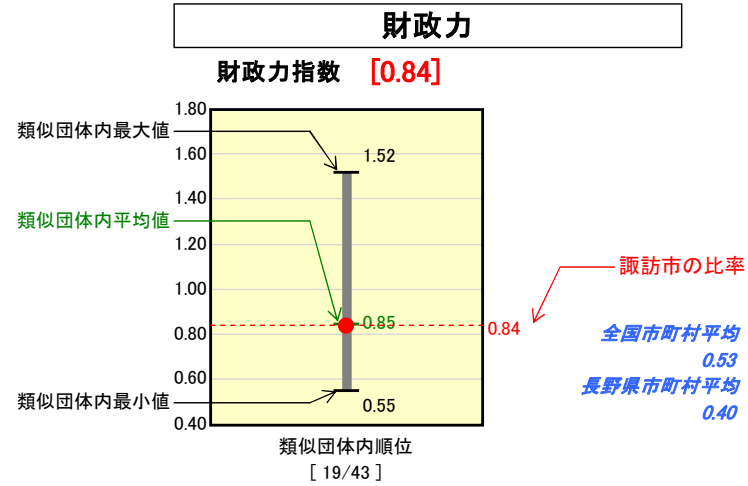


市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

長野県 諏訪市

人口	52,012人	(H19.3.31現在)
面積	109.06	km ²
歳入総額	18,579,906	千円
歳出総額	17,559,674	千円
実質収支	1,013,085	千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

○財政力指数
長野県下19市の中ではトップであるが、類似団体のなかでは平均を下回る0.84となっている。市税徴収率は横ばい傾向にあるため、徴収強化対策として、平成19年度に設置した収納特別整理班を中心に歳入確保に努める(増収目標・20年度5,000万円)。

○経常収支比率
○人口1人当たり人件費・物件費等決算額
○ラスパイレス指数
○人口1,000人当たり職員数
予算編成時のマイナスシーリング等により経常経費の縮減に努めているが、扶助費や退職手当は近年増加傾向にあり、公債費のピークは平成20年度の見込みである。

経常収支比率は、類似団体平均を上回る89.4%となっている。そのため、H18～H22までの経費節減目標(毎年新規1億円×5年間、累計15億円)を定め、職員数の削減(H16年度比△10%(56人の減))及び給与適正化等による人件費の削減、事務事業の見直しによる経費削減等に取り組み、経常経費の削減に努める。さらに、市税徴収率の向上を図ることによって経常一般財源の確保に努め、数値の上昇を防いでいく。

○人口1人当たり地方債現在高
○実質公債費比率
近年大型建設事業が集中したため、人口1人当たり地方債現在高及び実質公債費比率は、類似団体平均を上回っているが、新規発行債及び地方債現在高はH16年度末をピークに減少に転じている。今後は、小中学校の改築や街路事業など必要な事業への重点化を図り、新規発行債の抑制に努める。